



No10. 2025. 12. 24

12月、ぴっぴの森に少し特別な空気が流れているように感じます。私自身が参加した初めての「ちいさなクリスマスの集い」の感動は森の景色と共に今でも心に残っています。

今年のぴっぴの森の木々にも、子どもたちが手作りしたクリスマスオーナメントやリース。氷や折り紙、毛糸など、身近な素材で作られた飾りが、冬の森にそっと彩りを添えています。子どもスタッフの小学生が来ると、「ぴっぴの子のために」と、毛糸で飾りを編んでくれることもあります。今年は1年生のA君から、ガムテープで作った工作の飾りが、段ボール箱に入れられ、お手紙が添えられて届きました。誰かを想って作られたその贈りものを受け取ったおおくりさんが、後日A君を見つけると真っ先に「ありがとう」を伝える姿に、とてもあたたかな繋がりを感じました。

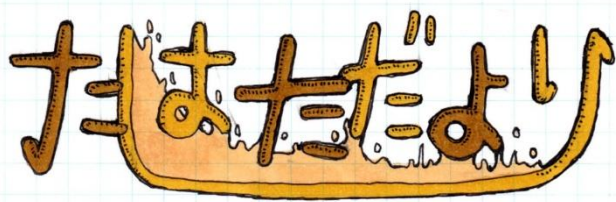
お家の人へ「ないしょ」を愉しみながらぴっぴの子ども達を作るプレゼント。私も娘にももらった、いびつだけどとってもかわいいキャンドルが今でも宝物です。クリスマスソングも静かな雰囲気のものからクスッと笑っちゃうものまで、つい歌いたくなっちゃうものがいっぱい。絵本の時間はクリスマスにちなんだお話しからそれぞれの空想の世界を楽しんでいます。ランチタイムには「うちにサンタクロースくるんだあ〜」、「うちのお父さんはね、夜中まで起きているからサンタクロースに会っちゃうかもね」なんて会話もはずみます。

我が家のクリスマスは、長女が生まれてから私の実家に妹弟家族もみんな集まり、大人の忘年会も兼ねて賑やかに過ごすのが恒例になっています。物心がつく頃からは毎年おばあちゃんが「ばばサンタがやってきたよ〜」とサンタの帽子とエプロンで変装し音楽に合わせて踊りながら登場するのです。愛情が滲み出たサンタの姿に、みんなでお腹を抱えて笑いながらプレゼントをうけとり、感謝と幸せを感じてきました。子ども達が大きくなってからは、親戚で集まる日と、家族五人で過ごす日をどちらも楽しむようになりました。ちなみに、三人の娘たちは昨年までサンタクロースさんへプレゼントのお願いのお手紙を書いていました（笑）。末っ子の夢を壊さないように姉が大きくなっても妹想いにサンタクロースの世界を面白がってきたというところです…。今年は、家族が分かれて暮らす生活でどんなクリスマスを迎えるのだろうと思っていたのですが、冬休みが一番遅く来る高校生にあわせて、末娘と私が暮らす小さな部屋に家族五人が集まることになり、とても嬉しく思っています。食べたいものリクエストがジャンジャン来ているので、はりきって、娘たちと一緒に台所に立ちたいと思います。

クリスマスには本来の意味がありますが、どんなふうに受け止め、どう過ごすかは、それぞれの家庭に委ねられ、様々な在り方があるようです。私にとっては、家族で過ごす時間や誰かを想う気持ちを、そっと見つめ直すきっかけを頂けているような気がします。

年末に向かい慌ただしい日々が続きますが、この季節が、みなさんにとってあたたかな時間となりますように。今年もありがとうございました。どうぞ、よいお年をお迎えください。

：新井恵理



種をまく季節に種をまけて、田植えする
ときに田植えできて、草とりするときに草とり
できて、稲刈りして、脱穀して…

巡る季節と子どもたちの成長とが重なって。
どのときもたいてい、でも振り返ると
あーというまで、

とりこぼしたくない そのときどきを、
しっかり 味わいたいなあと思います。

あわただしくて びっくりするときもあるけど、

今年も ありがとうございます！

庭の恵みを食べよう遊ぼう楽しむ1月

すっかり葉の落ちた冬の木々。よくみると、葉があった季節にはみつけれられたい様なものを
みつけることができます。

そのつに鳥たちの姿があります。厳冬期でも
小鳥たちは元気に飛び回ります。

小鳥たちの姿を追いつながら目をこらすと、

枝の間にふにが不思議な図が！

近づいてよくみると、小さな鳥の巣♪

両手のひらで包めるくらいのかわいらしい

サイズはメジロの巣。しっかりと

つくってあるので、この季節でも

崩れることなく枝に残って

います。(産卵は5月~7月頃)

をみつけたら、(キツツキの巣穴) →

命を育んでいたんだな~ という跡をみつけると

じんわり嬉しくなります。

また、鳥の羽を見つけやすいのもこの季節。

美しい色合の羽をみつけると何がいいこと

よくみられる鳥たちの鮮やかな羽をいくつか

描いてみたので、羽をみつけたら、どんな

鳥の羽かしら♪と調べてみるのも

楽しいですよ。様々な

部位の羽がありますが、ここでは

フビサ(風切羽)を主に紹介しています。

図鑑だけでなくエサ台などを庭につくって

鳥たちの姿、エサ、時には性格？

関係性などをみるのもとても楽しいですよ。

冬イオミにご家族みなでエサ台づくり

いかがですか？

(：葉々恵)

よいお年をお迎え下さい♪

2026年もよろしくお願ひいたします。



おちれかけた
車輪にたいや
をあげ
巣がりを
する

アカゲラ

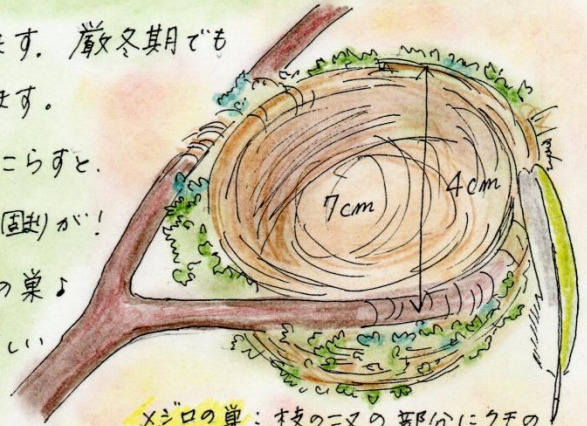
下腹の羽
数枚重なる濃い赤に



メジロ

→イセにも車輪にはまり、かりとまん丸の穴

→夏の間はここで、鳥たちが暮らし、



メジロの巣：枝の二又の部分にクモの

糸をまきつけ、ススキの穂やコケをからめて
つくります



カケス

美しい
羽を持つ。
頭が良く
1,000個以上の
のどんだりを
冬に備え
貯蓄



カワラヒワ



ツボシ

ヨモギ

小鳥アからそ
しっかりとけに口をい
でハレし気がうきい！
草の穂を好み
草原や木の縁に
よくいる



ジョウビタキ
の羽

エサ台にはお水、雑草、
ヒマワリの種、柑橘類など、
それぞれ、好み(食べられるエサ)
が鳥によって違うのが
わかりますよ♪

2025© 阿部葉々恵